TOPICS



e-Tax eLTAX ダイレクト納付キャンペーン(事業者さま)

当金庫は、山梨県下一斉「納付書レス・キャッシュレス納付推進プロジェクト 2024」に参画しており、SDGs、DXに向けた取組みを行っています。期間 中に、当庫の口座から新たに「e-Tax」「eLTAX」にて電子納付をされたお客 さまの中から抽選で「ヤマナシカタログ:6,600円相当」をプレゼントいたし ます。詳しくはお近くの当庫窓口にお問い合わせください。



第1回 応援しよう!クィーンビーズ定期預金

当金庫は、地元プロバスケットボールチーム「山梨クィーンビーズ」の活躍 を後押しし、応援定期預金の取り扱いを開始します。

お預け入れ期間に応じて、適用金利が最大年0.5%となるキャンペーン定 期預金です。販売期間令和6年12月2日~令和7年2月28日の期間限定商 品となります。

ネットワーク (2024年11月現在)

店舗一覧

店舗名	TEL	店舗名	TEL
● 本店営業部	055-222-3322	● 韮崎支店	0551-22-1535
● 湯村支店	055-253-1528	● 長坂支店	0551-32-3235
緑町支店	055-233-0148	● 櫛形支店	055-282-6311
● 南支店	055-235-1271	● 白根支店	055-283-8339
● 西·国母支店	055-226-3024	● 昭和支店	055-288-0900
● 東支店	055-237-6831	田富支店	055-273-2611
● 朝気支店	055-237-3511	玉穂支店	055-274-3100
● 大里支店	055-241-3521	● 甲斐支店	055-277-5831
● 塩山支店	0553-33-3233	● 竜王南支店	055-279-2171
● 加納岩支店	0553-22-2331	● 石和支店	055-263-9393

店舗名	TEL	営業時間
こうしん ローンコミュニティ昭和	055-288-0031	平日 9:00~19:00 土日 9:00~17:00

店外キャッシュコーナー 一覧

店舗名			
● 甲府駅前出張所	● 大泉出張所		
北出張所	● パークス敷島出張所		
● オギノ上今井店出張所	● 響が丘出張所		
● 国母出張所	● パークス出張所		
● プラザパークス出張所	● オギノ峡西店出張所		
● オギノイーストモール出張所	増穂出張所		
● オギノ甲州店出張所	● オギノ八田店出張所		
● オギノ山梨ショッピングセンター出張所	一宮出張所		
● イッツモア山梨店出張所	ツルハ笛吹出張所		
● ラザウォーク甲斐双葉出張所	● *イトーヨーカドー甲府昭和店出張所		
● オギノ須玉店出張所	● *イオンモール甲府昭和出張所		
● きららシティ出張所	● *フォレストモール甲斐竜王出張所		

*山梨信金が主幹事の共同設置ATMのため当金庫の通帳繰越手続きはできません。

- ATMは日曜・祝日も稼働 ※当金庫では、全てのATMが視覚障がい者対応となっております。
- 昼休み休業(平日11:30~12:30)

甲府信用金庫の概要(2024年9月30日現在)

●本店:甲府市丸の内2丁目33番1号

●TEL: 055-222-0231(代表)

●創立:1918年5月4日 ●会員数:33,315人

●出資金: 1,628百万円●役職員数: 317人

お客さま相談窓口 フリーダイヤル お客さま意見・要望窓口 フリーダイヤル TEL.0120-115-240

TEL.0120-512-038

受付時間:月曜日~金曜日 8:30~17:00 (祝日・振替休日・12月31日~1月3日は休業日となります)



親えてりころしん

ミニディスクロージャー 2024年9月期



2024年度上期の取り組みについて

(人) 預金・貸出金の状況は?

預金は、地域の皆さまの温かいご支援により、前期末比27 億円増加(前年同月比100億円増加)の5,369億円となり、 これまでの最高残高を更新いたしました。

これからも、安心してお取引をいただける地域金融機関を 目指してまいります。

貸出金は、事業者や個人のお客さまなど、幅広く地域の皆 さまにご利用いただき、前期末比7億円増加(前年同月比 74億円増加)の2,280億円となりました。

今後とも、地域経済の発展に貢献するよう努めてまいり ます。

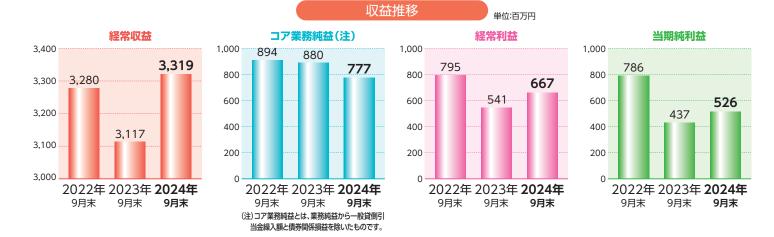


(2) 収益の状況は?

昨年度に引続き、将来の安定収益の確保を目的に、保有する債券の入れ替えを行い、許容される範囲で債券売却損失を計上しました。

また、預金金利引上げによる支払利息の増加、物価高騰や各種設備更改による費用負担の増加を要因として経費は増加しましたが、貸出金残高の増加や余資運用 利回りの上昇を背景に増収増益となりました。

引続き長期的な視点に基づき、経営基盤の強化に努めてまいります。



3 自己資本の状況は?

金融機関の経営の健全性・安全性を示す指標である自己資本比率は、前期末比0.14ポイント上昇した18.20%となり、国内基準である4.00%を大きく上回っております。 これからも信頼される地域金融機関として、一層の健全性確保に努めてまいります。

		単位:百万円
項目	2024年3月末	2024年9月末
①コア資本にかかる基礎項目	30,595	31,040
普通出資または非累積的永久優先出資にかかる会員勘定の額	29,662	30,190
うち 出資金および資本剰余金の額	1,629	1,628
うち 利益剰余金の額	28,126	28,621
コア資本にかかる基礎項目の額に算入される引当金の合計額	932	849
うち 一般貸倒引当金コア資本算入額	932	849
②コア資本にかかる調整項目(控除項目)	505	520
無形固定資産の額の合計額	100	94
繰延税金資産の額	_	_
前払年金費用の額	404	426
自己資本の額(①-②)	30,089(分子)	30,519(分子)
③リスク・アセット等※1	166,562(分母)	167,618(分母)



 \times 100=18.20%

へ。4 不良債権の状況は?

不良債権比率は、前期末比0.05ポイント上昇した4.87%となりました。

これらの債権については、担保や引当金、自己資本などで十分にカバーされており備えは万全です。

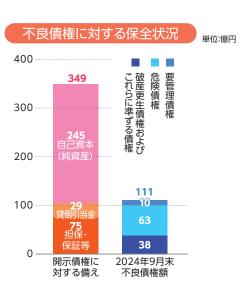
今後もお取引先への伴走支援を通じて、貸出資産の健全化に努めてまいります。

金融再生法開示債権の保全状況

	单位.日月月				
	区分	2024年3月末	2024年9月末		
金	融再生法開示債権(A)	11,005	11,143		
	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	4,338	3,835		
	危険債権	5,556	6,297		
	要管理債権	1,110	1,011		
保	全額(B)	10,311	10,430		
	貸倒引当金	3,083	2,925		
	担保·保証等	7,228	7,504		
保全率(B)/(A)		93.69%	93.60%		
正常債権		216,991	217,584		
総与信残高		227,996	228,727		

不良債権比率

2024年3月末	4.82%
2024年9月末	4.87%



5 有価証券の状況は?

有価証券等による運用は、安全性を重視して公共債等を中心に運用しております。今期は主に金利上昇の影響から債券の時価が下落し、評価損失が拡大しました が、この金利上昇を機会と捉え、将来の安定経営を目的として、許容される範囲で売却損失を計上しながら、利回りの低い債券から高い債券へ順次入れ替えを 行っております。

有価証券の運用状況

そ	の他有価証券				2024年3月末		
	区 分	時 価	・ 一 評価差額 うち益 うち損				
その他有価証券		113,910	△ 5,011	167	5,179		
	債券	102,773	△ 4,501	84	4,585		
	株式	17	_	_	_		
	その他	11,120	△ 509	83	593		

● 満期保有目的の債券 2024年3月末				
区 分	帳簿価格	含み損益	うち益	うち損
満期保有目的の債券	38,474	554	710	156

			2024年9月末
時 価	評価差額	うち益	うち損
114,552	△ 5,642	142	5,784
100,990	△ 5,006	32	5,039
17	_	_	_
13,544	△ 635	109	745

			2024年9月末
帳簿価格	含み損益	うち益	うち損
51,809	300	571	271



SDGsへの取り組み

SUSTAINABLE GOALS ₩ **1** Ø 🔻

当金庫は、創業の精神「地元との共存共栄」および3つの基本理念「地元中小企業の健全な発展」「豊かな県民生活の実現」「地域 社会繁栄への奉仕」のもと、地域金融機関としての事業活動をさらに拡大・推進し、持続可能な社会の実現を目指してまいります。



山梨QB×古着リサイクル

古着をお持ちいただいたお客様に抽選で山梨 クィーンビーズの観戦チケットをプレゼントし ました。リサイクルした古着は再資源化され、山 梨クィーンビーズオリジナルTシャツに生まれ 変わります。



こどものみらい古本募金

ました。

お客さま、役職員から多くの書籍等を寄贈して いただきました。寄せられた古本の販売代金 を、こどものみらい応援基金に全額寄付いたし



中学生の探求授業受入れ

本店の見学やローン審査の疑似体験等をして いただきました。

これからも金融リテラシー向上に寄与する様々 な取り組みを推し進めてまいります。

^{※1} リスク・アセットとは、損失の発生する可能性のある資産のことで、当金庫が保有する貸出金や有価証券、その他運用資産等をリスクの度合いに応じて換算して算出します。

^{※2} 国内業務を行う金融機関には4%以上の自己資本比率が求められています。